

学級活動「どうして、学校に行くのかな？」

<この紙の見方・使い方>

1. 真ん中から 外がわに むかって 読みます。

「どうして、学校に行くの？」

⇒「べんきょうするためでしょ？」

⇒「でもさ、じゅくとか行けば、学校でべんきょうすることないじゃん！」

⇒ここで『本当に そうなのか？』と ぎもんをもってください。

じゅくとかですむのか、学校でべんきょうすることとは何なのか、など、いろいろと考えてみましょう。

一人で考えてもよいし、大人はどう思うのか、自分いがいの「学生」（小学生・中学生・高校生）はどう思うのか、など家族と話し合うのもよいです。

2. 一番外がわの 白いところに 考えたり 聞いたり 話し合ったりした たくさんの「考え」を書こう。

3. 右上の「() のため」は 自分で考えて 書きこむところです。

4つめの「学校に行く理ゆう」が 思いついた人は、書きこんでみましょう。

「でも、 」のところも考えてみるといいですね。

4. さいごに!!

いろいろ考えてみたあとで、「学校に行く意味(いみ)」を 自分の言葉で まとめてみましょう。

「国語のノート」の1ページめを つかいます。どうして そう思ったのか、くわしく書くようにしましょう。

★印刷が大変な人は、国語のノートに 書きうつして はじめても よいです。

